

大洲(おおず)市は、母なる川「肱川」が市域の中心を流れ、豊かな歴史と自然に抱かれた風光明媚な水郷として広く親しまれている。肱川の中流域に位置する肱南(こうなん)地区には、中世から近世にかけて大洲城が整備され、その城郭から東に延びる形で城下町が形成された。この地区は、当時の町割りをもそのまま受け継ぎ、明治から大正期に木蠟・製糸業で繁栄した面影を残す建造物が集中して現存している。こういった市街地を舞台として、八幡(はちまん)神社の御神幸(ごしんこう)行列をはじめとする大洲の歴史や伝統を反映した多種多様な人々の活動が展開されており、歴史的建造物と一体となって、良好な市街地の環境が形成されている。

城下町と御神幸行列にみる歴史的風致

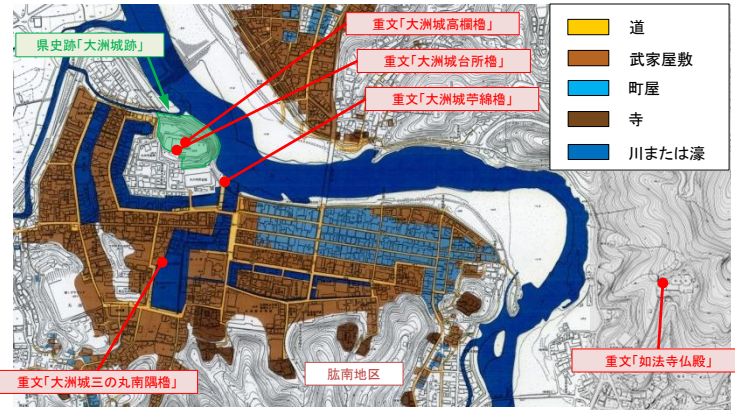
大洲城下町として整備された肱南地区には、江戸時代の町家の形態を引き継ぐ切妻平入造の建物が軒を連ねる。この地区を中心として、大洲藩総鎮守の八幡神社の御神幸行列が行われている。この御神幸行列の光景は、時を超えて変わらぬ厳格さに満ち、城下町ならではの歴史の流れを感じることができる。



大洲城



御神幸行列



湊町長浜の祭りにみる歴史的風致

藩政期に湊町として整備された長浜地区には、海運業で栄えた末永(すえなが)家の旧住宅(明治期)などが残るとともに、航行の安全や大漁を祈願する「住吉神社の祭礼」「紺屋恵比須」が受け継がれており、湊町としての風情を感じることができる。



旧末永家住宅の前を通る神輿



紺屋恵比須の船車

肱川と共生する人々のくらしにみる歴史的風致

本市を縦断する肱川には、「ナゲ」(水制)をはじめ、洪水との戦いの歴史を語る様々な建造物が残されている。このような環境の中で、四季を通じ、弁財天祭・住吉祭の花火大会、大洲神伝流泳法、瀬張り漁などの伝統的な行事や生業が行われている。



ナゲと大洲神伝流泳法



弁財天祭の花火大会

農村地域の民俗芸能にみる歴史的風致

市内の山間部の農村地域には、各地域の中心的存在である神社等を舞台として、多くの民俗芸能が継承されている。肱川地区では、秋の実りがもたらされた頃、松島神社の例祭において、社殿を舞台に「河辺鎮縄(かわべしめ)神楽」が奉納されている。



河辺鎮縄神楽



豊茂五ツ鹿踊り

○：農村地域の民俗芸能にみる歴史的風致

中江藤樹と大洲「藤樹学」にみる歴史的風致

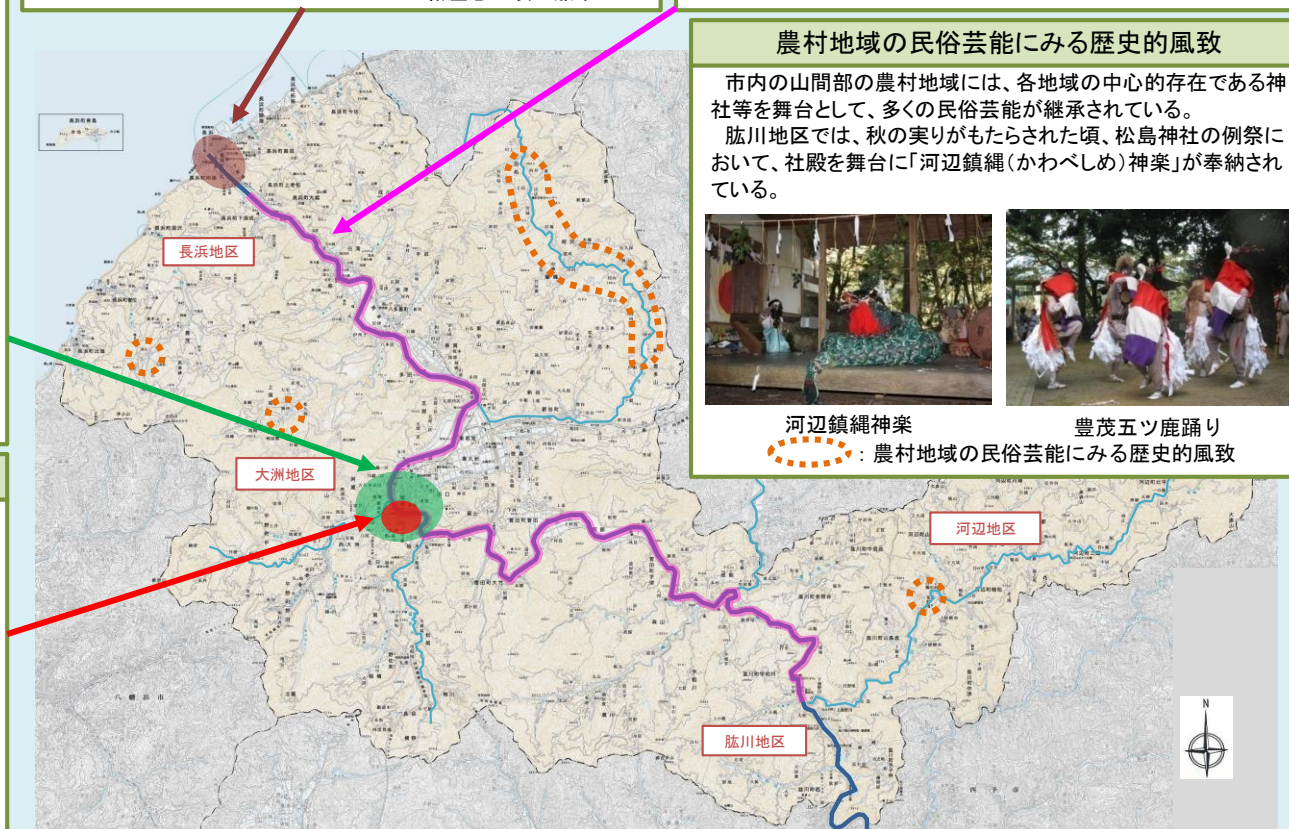
「日本陽明学の祖」として知られる中江藤樹(なかえとうじゅ)の学問や思想は、深く大洲の地に根ざし、その顕彰活動が活発に行われている。藤樹銅像が各地に設置されるほか、藤樹の遺徳を伝えるため、毎年「藤樹まつり」が行われている。



城山公園の藤樹銅像



「藤樹まつり」の式典



大洲市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称と面積
大洲城下町 約277ha

城山公園整備事業

城山公園内の石垣の改修や植栽整備などを実施し、歴史的な環境を有する公園として適切な整備を図る。



城山公園全景

愛媛県指定有形文化財 大洲城下台所保存修理事業

大洲城下台所の保存を図るための修理を実施する。



改修後の大洲城下台所

説明・案内看板設置事業

大洲城に関連する文化財の説明看板・案内看板の改修・新設を行う。



改修後の説明看板（城山公園）

歴史資料館整備事業

市の歴史や文化財、大洲城に関連する資料などを紹介するための展示・解説に加え、来訪者自らが体験し学習できるような施設として歴史資料館を整備する。



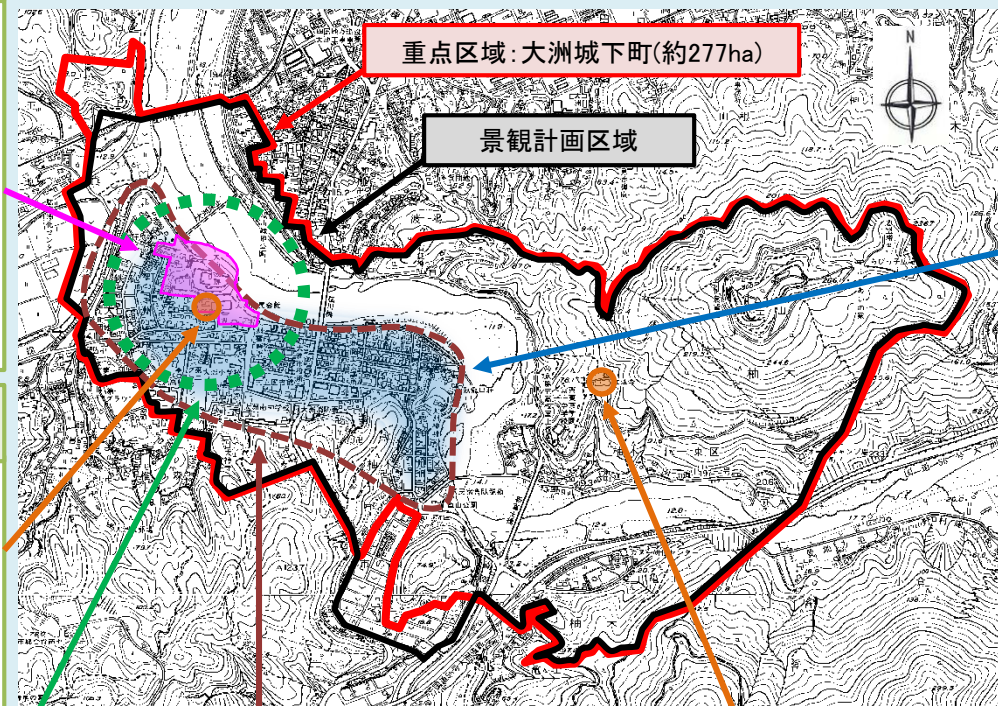
大洲城の関連資料の一部

重要文化財如法寺 仏殿保存修理事業

大洲藩2代藩主加藤泰興が創建し、大洲藩加藤家の菩提寺となっている如法寺(によほうじ)の仏殿は、損傷が著しいため半解体修理を実施する。



改修後の如法寺仏殿



町並み保全に関する事業

伝統的建造物群保存対策調査事業

重点区域内の歴史的な町並みを構成する建造物について、保存対策を講じるための調査を実施する。



おはなはん通りの町並み

古民家再生モデル事業

古民家を活用したモデル住宅・店舗について、民間事業として実施する費用の一部を支援する。

民間建築物ファサード整備費補助事業

景観計画区域内の「昔懐かしい伝統的景観保全・形成区域」で、建築物の外観改修などに補助金の交付を行う。

その他の事業

肱南地区まちづくり活動支援事業

大洲城を中心とした民間のまちづくり活動に対し、備品購入などにかかる費用へ補助金を交付する。

郷土芸能保存会補助金事業

伝統芸能保存団体の活動を支援するための補助金を交付する。